

ENJOY FISHING

PEラインとリーダーの結び方編 ②



大物対応ならこのノット! ミッドノット&ハーフヒッチ

道糸とハリス（リーダー）を結ぶノットの中では、かなりの強度を持つノットです。電動リールなどのPEラインに先糸をつける際や、ジギングなどのソルトウォーターフィッシングにも対応します。



①道糸を片結びでハリスに留める。



②道糸をハリスに5回巻きつける。



③巻きつけたラインを締める。これをあと3回繰り返し、合計20回巻きつける。



④巻きつけたラインに被せて20回巻き戻す。



⑤片結びで留める。



⑥ハリスの先端部と道糸の本線を一緒にハーフヒッチで6回巻き上げる。



⑦ダブルハーフヒッチで留める。



⑧ハリスと道糸の余分をカットし、切り口をライターの火でコスにする。



⑨二重に巻きつけた部分を湿らせて、両方を引っばる。二重の部分の伸びが止まるまで引っばる。

PEラインとショックリーダーを結ぶ SFノット

PEラインとショックリーダーのノットとして最もポピュラーなノットだが、最も強いノットでもある。結び目が細いのでガイド通りもいい。



①ショックリーダーにPEラインを10回前後巻き付ける。



②ショックリーダーでPEラインの本線と先端部を3回ユニノットで巻きつける。



③2本のPEラインとショックリーダーを引っ張って締め付けを締める。ショックリーダーとPEラインの余分をカットして完成。

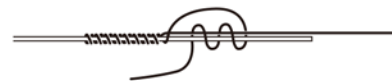
※③の工程のショックリーダーとPEラインの余分をカットする前に、ショックリーダーの支線とPEの本線を8回から10回ハーフヒッチすることにより、強度がさらにUPします。

ソルトフィッシングの定番ノット FGノット

特にシーバスのラインとリーダーを結ぶノットとして、最もポピュラー。強さには定評があるが、ハーフヒッチ部分をしっかりと締め込むのがキモ。



①リーダーにラインを10~15回巻き込む。



②リーダーとライン本線を一緒にライン先端部で巻きつけて留める。



③ライン先端部でハーフヒッチを10回。1回1回をしっかり締める。



④リーダーの先端を2~3mm残してカットし、ライターで留めコスを作る。



⑤ラインの先端部で、本線にハーフヒッチで5~6回巻きつける。



⑥ラインの先端部を2~3mm残してカットし、ほつれ止めのためにライターで留めコスを作る。